



令和7年度 玉水小学校 学校だより



玉水っ子



令和8年1月13日
第10号
文責 小田 博臣

知 考 動 力

徳 共 感 力

体 やり抜く力



後期後半、充実した3ヶ月に！

14日間の冬休みがあつという間に過ぎ、令和8年、そして、令和7年度の後期の後半がスタートしました。今年の干支は、「午」で、「情熱と行動力に満ちた年で、新しい挑戦や夢の実現に向けて、一歩踏み出すには絶好のタイミングの年」だそうです。「自分をもっと成長させたい」、「新しいことにチャレンジしたい」などの願いをもっている人はたくさんいると思います。このことからも、ぜひ、今年は新しい目標をたて、絶対に「自分ならできる！」という強い意志で、未来を切り拓く年にしてもらいたいと願っています。

私たち職員も、「玉水っ子」一人一人の笑顔があふれる教育活動の充実を図るとともに、玉水小学校が「地域の宝」として、皆さんに元気を与える存在になれるように今年も力を合わせてがんばりたいと思います。

どうぞ、今年もよろしくお願ひします。



学校集会でのお話を紹介します！

「福袋」の中身は？…

冬休み明けの学校集会では、お正月にちなんで「福袋」のお話をさせていただきました。

いろいろな説がありますが、福袋のゆらいは、七福神とよばれる神様の一人である「大黒天」にあると言われています。大黒様は、七福神の中で、右手に小槌(こづち)を持ち、左の肩に大きな袋を担(かつ)いで、米俵(こめだわら)の上に座っている神様です。この大黒様の大きな袋が、福袋のもとになっています。

大黒様の袋には、「七宝(しちぱう)」という七つの宝が入っていると言われています。金や銀などの宝ものが入っているという説もありますが、実は人間にとて最も大切な七つの宝物が入っています。



七宝(しちぱう)			寿命
人望	清麗	大量	
威光	裕福	愛嬌	

それは、**寿命**(=いのち)、**人望**(=人から信頼される)、**清麗**(=清らかでうるわしいこと、つまり、心がきれいで、品格がある)、**大量**(=度量の広さ、つまり、心が広い)**威光**(=人から尊敬される力)、**裕福**(=心が豊かである)、**愛嬌**(=にこやかで、人によい感じを与える言動)の7つだそうです。

つまり、「宝もの」というのは、人としての**「心のもち方」**だと言われています。

心を前向きに、そして、美しく磨いていけば、自ずと自分の道も好転し良くなっていくはずです。今年も玉水小学校に関わる皆さんのが幸せでありますように、私たち職員も心を成長させ、人間性を磨いていきたいと強く感じています。

お花のプレゼントを贈りました！

お世話になっている地域の方々や玉水保育園の年長児さんに環境委員会が育ててきた花のプレゼントをしました。今回プレゼントさせていただいたのは、毎年「朝日写真ニュース」を寄贈してくださっている学校医の中野医院様、そして、毎年、竹ぼうきと熊手を寄贈していただいている部田見上老人会様、子供たちがお世話になっている玉水保育園様や学童様です。

来年度新一年生となる年長児さんには、4年生が総合的な学習の時間で学習している「福祉」の学習の一環として、入学に向けたメッセージつきの花の鉢をプレゼントし、一緒に「だるまさんがころんだ」をして交流を図りました。

日頃の感謝の気持ちを伝えることができ、とても喜んでいただきよかったです。



～PTA「資源回収」～

1月10日(土)に、今年度もPTA主催の「資源回収」が行われ、保護者の方々や地域の方々のご協力をいただき、たくさんの資源ゴミを回収することができました。

毎年、収益金は、6年生の卒業記念品や卒業制作費に充てさせていただいています。ご多用の中にご協力いただきましたすべての方々に感謝を申し上げます。



◇◆◇「学校評価」のご協力をお願いします◇◆◇

1月に今年度の「学校評価」を実施させていただきます。昨年度まで前期、後期ごとに実施しておりましたが、今年度から年度末の1回にさせていただいています。評価項目も学校教育目標の重点事項にあわせて、「考動力」「共感力」「やり抜く力」「信頼される学校づくり」の4項目に整理しています。

保護者、児童、教職員の三者の結果をもとに、今年度の教育活動の振り返りを行い、次年度の改善に繋げていきたいと思います。どうぞご協力お願いします。